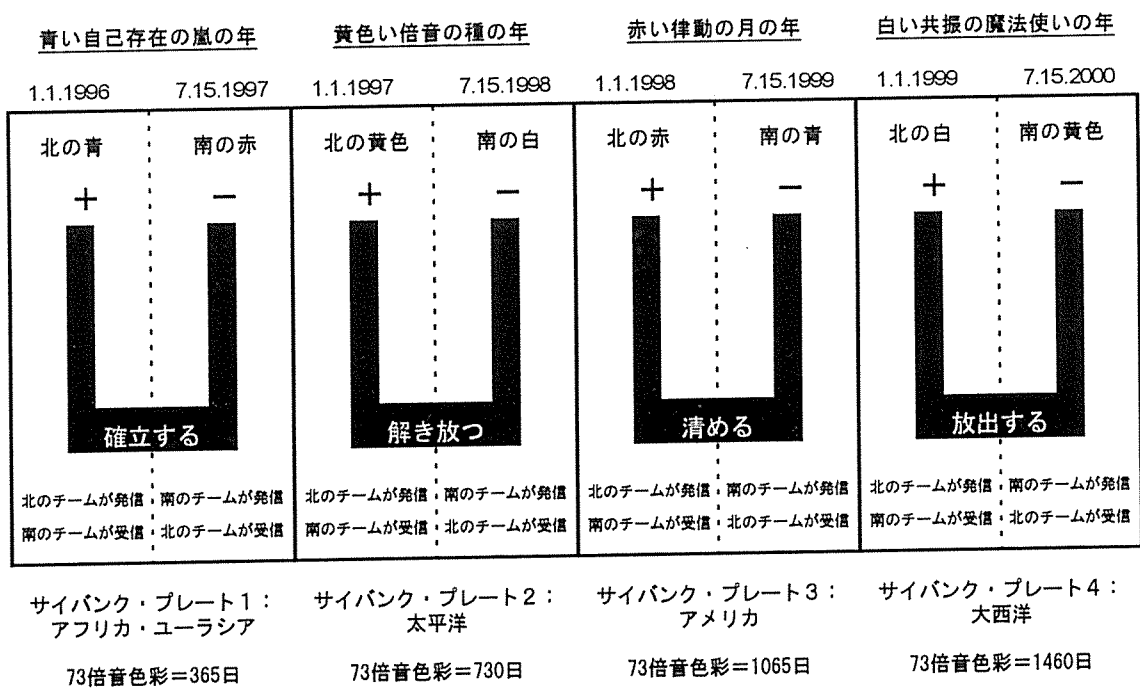


実験の説明：見えない存在状態の磁石を反転させる

倫理プロジェクトは4年間にわたるもので、青い自己存在の嵐の年、磁気の月1日（1996年7月26日）から、白い共振の鏡の日にあたる時間はずした日（2000年7月25日）まで続く。すべての科学実験と同様、この実験は正確に実行に移されなければならない。銀河の時間秩序の中で、新しい暦は最高の調和の表現であり、4年間とは人類が生物圏の活性化を体験するのに必要な最小限の全体周期である。そして同時に、生物圏から精神圏への移行とサイバンの到来を触発する期間でもある。

【図版1】目に見えない存在状態の磁石を反転させる：4回の反転、4年、ひとつの宇宙的な調和



生物圏から精神圏への移行は、人類が新しい暦に従うにつれて必然的に生じる。新しい暦に従うことでもたらされる精神的な秩序は13：20なので、生物圏の中にあるすべての種の自然なテレパシー秩序、すなわち磁気的な再極性化に必要な社会全体の再組織化プログラムもまた、開示されるサイバंक・マトリクス（母体）に応じて意識的かつ巧みに処理されうる。生物圏と精神圏を司る秩序——サイバंक——は、テレパシーによってのみ触発されうる。

サイバंक・マトリクスは、4つのプレートないしは膜で構成されている。それぞれのプレートは、それぞれ90度の範囲で、惑星地球の極から極までまたがり、電磁場の放射帯に接触している。それぞれのプレートの活性化は、1太陽軌道ないしは13の月プラス1日の自由の日、すなわち「時間をはずした日」を尺度とする、地球の1公転と一致した形で起こる。

【図版2】年ごとのサイ時間単位の活性化を示すサイバंकの4つのプレート

サイバंक・プレート1	サイバंक・プレート2	サイバंक・プレート3	サイバंक・プレート4
北のチーム 208の立方体のキン 52の塔のキン= 1 ツオルキン 260単位	北のチーム 208の立方体のキン 52の塔のキン= 1 ツオルキン 260単位	北のチーム 208の立方体のキン 52の塔のキン= 1 ツオルキン 260単位	北のチーム 208の立方体のキン 52の塔のキン= 1 ツオルキン 260単位
南のチーム 208の立方体のキン 52の塔のキン= 1 ツオルキン 260単位	南のチーム 208の立方体のキン 52の塔のキン= 1 ツオルキン 260単位	南のチーム 208の立方体のキン 52の塔のキン= 1 ツオルキン 260単位	南のチーム 208の立方体のキン 52の塔のキン= 1 ツオルキン 260単位
第1年 1996～1997年 520サイ単位	第2年 1997～1998年 1040サイ単位	第3年 1998～1999年 1560サイ単位	第4年 1999～2000年 2080サイ単位

北緯90度
↑
極をとりまく
赤道0度
↓
虹の橋
南緯90度

P9

前半の2年間、青い嵐と黄色い種は、12：60の周波数の極性をなくし、13：20の周波数を再極性化する流れを完了する。

後半の2年間、赤い月と白い魔法使いは、13：20の周波数の統制規範に応じて人類のテレパシー的な両極磁気の力を純化し、安定させ、放出する。

二つの組になったチームが、毎日、活性化（能動）と受動という両極の段階に応じて、存在状態の磁石のイメージの送受信に参加する。このテレパシー的なプロセスは、サイバンク・プレートの開示に正確に時間合わせがなされる。

【図版3】テレトノン・グリッド：サイ時間、マヤの機織り、立方体の旅の対応関係を示す

塔の日 28日 GAP					塔の日 23日 GAP						
	13日	12日	11日	10日	月ごとに16の立方体の日×13の月 =1年で208の立方体の日、208キン 月ごとに4つの塔の日 それぞれの塔の日=1GAPと等価 ×13の月=52GAPキン、マヤの機織り 208+52=260キン、ツオルキン・グリッド チームの2つ組、2つの極のツオルキン・グリッド =1サイバンク・プレート=260×520キン、 1年で1つのサイバンクにつき520サイ時間単位						
	14日	21日	20日	9日							
	15日	22日	19日	8日							
	16日	17日	18日	7日							
塔の日 1日 GAP					塔の日 6日 GAP						

実際には、テレパシー実験は、二つの日ごとのパターンと同期がとられる。ひとつは、テレトノンのプレイングボードで、28日間あるバイオテレパシー周期の中での位置をしるすこと。もうひとつは、ドリームスペルの「人のホロン」および「惑星ホロン」で、それらは「13の月の暦」の形の中にある生物量定数の73の倍音色彩に応じて、四次元の時間の生物地球化学的な流れを登録している。

P13

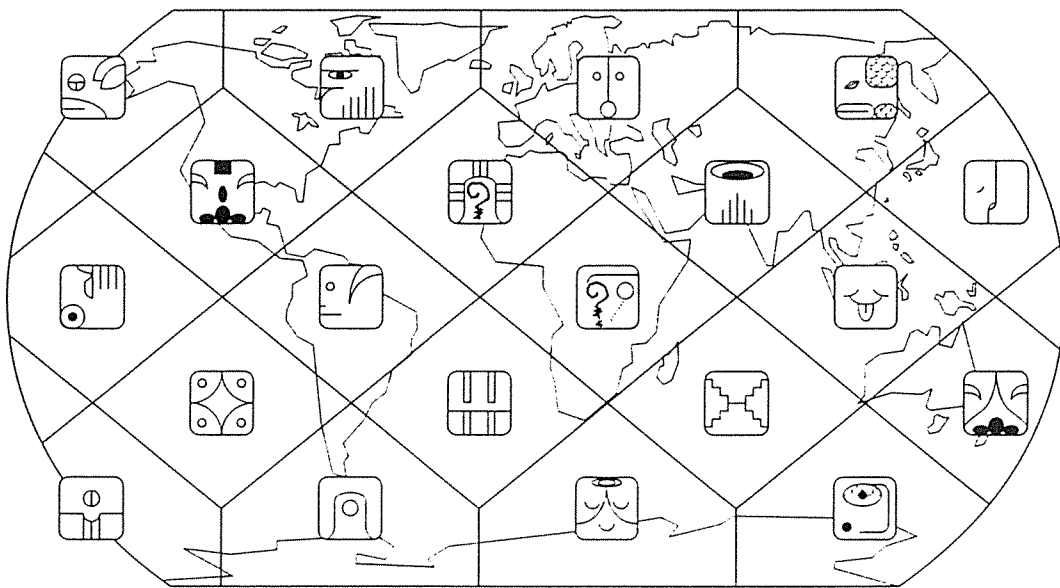
生物量定数の73色彩：人のホロンと惑星ホロンを調和させる

人の心と生物圏を同期させるために、預言の第4年の惑星奉仕のウェーブスペルは、生物量定数を維持する73色彩でカラーコード化されている。生物量定数とは、量の不変性や生物多様性の継続性が維持されるという生物圏の法則である。人が生物量定数を維持する完全な手段は、「生物量定数の73色彩」として知られる、全部で73ある完全な5日単位の連続体を通して実行される。これは、「倍音色彩」としても知られる。太陽銀河年と同様に、それぞれの5日単位の連続体は、赤、白、青、黄色でカラーコード化される。この実験の第1年の年は青い嵐の年なので、色彩の連続の1番目（最初）と73番目（最後）は、青である。今年の順番は次のとおりである。

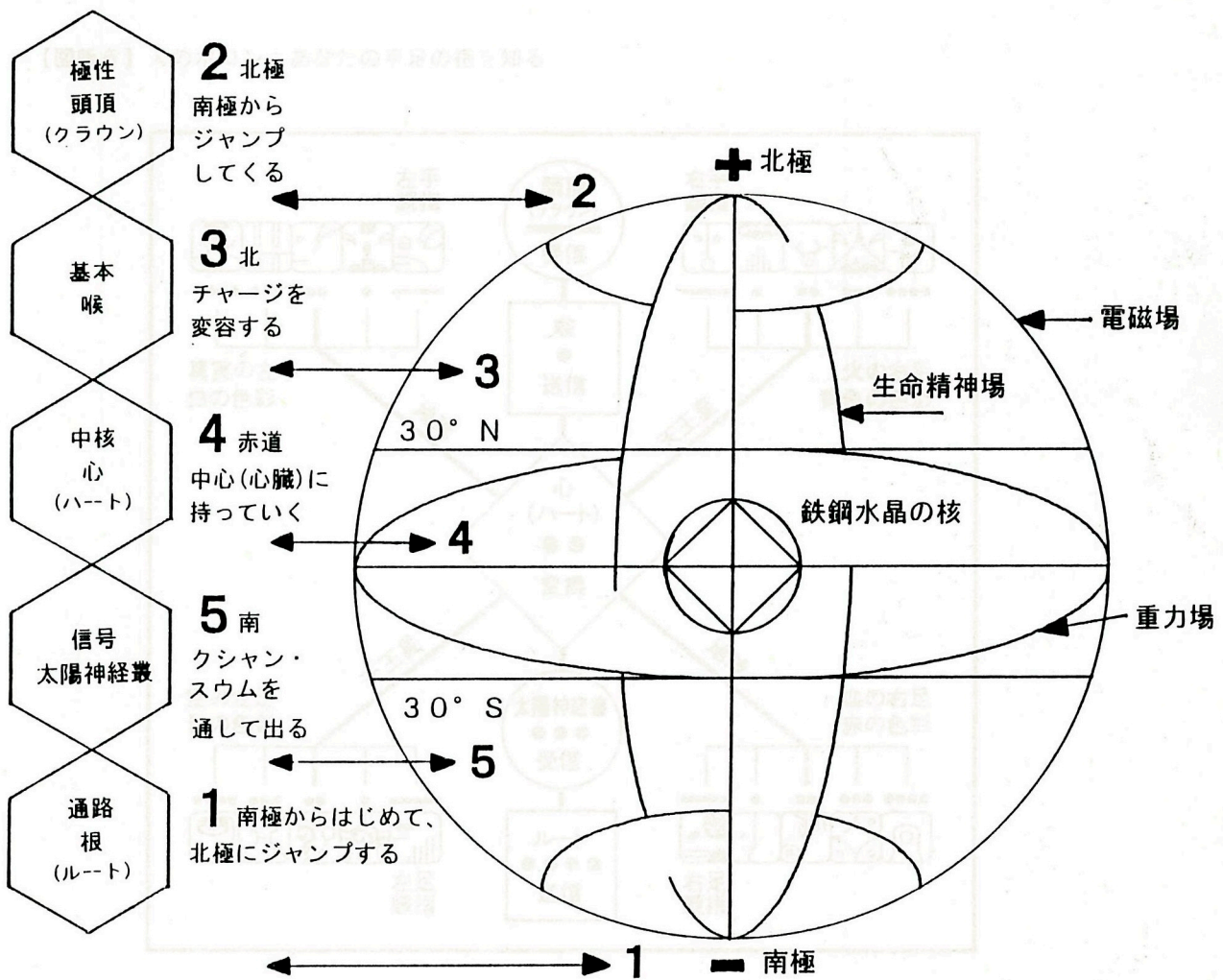
- 青い嵐一夜 自己発生する豊かさの色彩
- 黄色い種一星 開花する芸術の色彩
- 赤い月一空歩く者 浄化する預言の色彩
- 白い魔法使い一鏡 永遠の瞑想の色彩

それぞれの連続は、通路の地球家族から信号の地球家族まで続く。これは「惑星ホロン」で、それぞれの色彩行程が南極（通路家族）からはじまり、次に北極（極性家族）に飛び、またこの連続体の最後が常に南半球の温帯（信号家族）で終わることを意味する。

【図版4】惑星ホロン

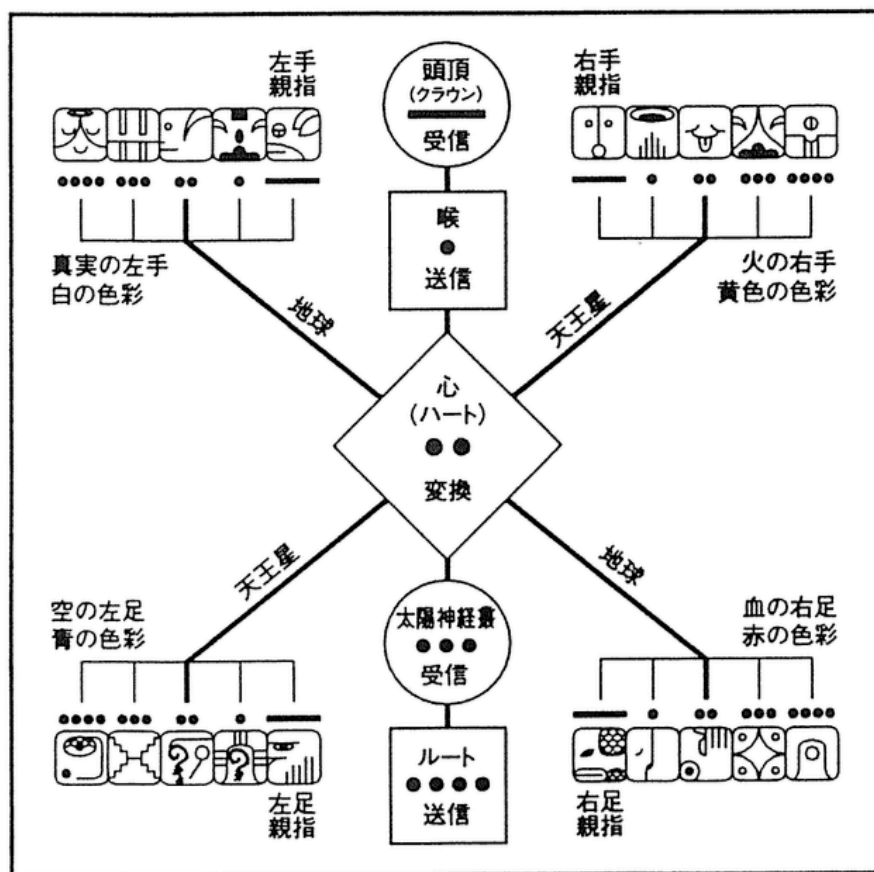


【図版5】倍音色彩の動き：人のホロンと惑星ホロンの対応



自分の「人のホロン」の精神物理的なセンターを、「惑星ホロン」の対応する位置と結びつけるとき、あなたは世界平和と呼ばれる偉大な科学実験を通して、いま活性化している目に見えない存在状態の磁石の、テレパシー的な対応物を創り出していることになる。毎日、規律正しくこの倍音色彩に従うとき、あなたは地球の電磁気や重力の共振場と同調したあなた自身の生物電磁気を再び安定させている。あなたは自分自身の生物圏細胞 (biospheric cell) を大いなる存在状態の磁石と結びつけているのだ。あなたは、生物圏の細胞化 (biospheric cellularization) を体験している。あなたは、地球とそこにあるものとすべてとひとつになる精神圏の生物変異の連続 (biomutational sequence) として変異しつつある。

【図版6】人のホロン：あなたの手足の指を知る



「惑星ホロン・人のホロン」の調律を毎日、実践することが、目に見えない存在状態の磁石のバイオテレパシー的な力をまとめあげる第1ステップである。

第2ステップは、見えない存在状態の磁石を、サイバンの4つのプレートを開く作業と一致した関係にすることである。

P16

4年間のはじめての世界平和と4つのサイバンク・プレートの磁気的な対応

サイバンクは、4つのプレートで構成され、それぞれのプレートは、惑星地球の極から極までの電磁場にまたがっている。それぞれのサイ・プレートは、赤道で二つの部分に分けられており、2つの磁極のどちらか1つと結びつく1つのツオルキン・グリッド（ドリームスベル・キットにある「調波インデックス」と同じ）で構成されている。

【図版7】
サイバンクの4つのプレート

サイバンク・プレート1	サイバンク・プレート2	サイバンク・プレート3	サイバンク・プレート4	北緯90度 ↑ 極 を と り よ く ↓ 赤道0度 ↓ 南緯90度
北のチーム 208の立方体のキン 52の塊のキン=1ツオルキン 260単位	北のチーム 208の立方体のキン 52の塊のキン=1ツオルキン 260単位	北のチーム 208の立方体のキン 52の塊のキン=1ツオルキン 260単位	北のチーム 208の立方体のキン 52の塊のキン=1ツオルキン 260単位	
南のチーム 208の立方体のキン 52の塊のキン=1ツオルキン 260単位	南のチーム 208の立方体のキン 52の塊のキン=1ツオルキン 260単位	南のチーム 208の立方体のキン 52の塊のキン=1ツオルキン 260単位	南のチーム 208の立方体のキン 52の塊のキン=1ツオルキン 260単位	
第1年 1996~1997年 520サイ単位	第2年 1997~1998年 1040サイ単位	第3年 1998~1999年 1560サイ単位	第4年 1999~2000年 2080サイ単位	

グリニッジの東経約30度にあたるサイ・ゼロの経度からはじまるそれぞれのサイ・プレートは、90度の幅を持つ（90度×4=360度）。それぞれのサイ・プレートのそれぞれ半分は、磁気的な季節との対応がある。倫理プロジェクトの4年間のそれぞれの年に、それぞれ両極のプレートが開かれる。

- 第1年、サイ・プレート1、北の春、南の秋
- 第2年、サイ・プレート2、北の夏、南の冬
- 第3年、サイ・プレート3、北の秋、南の春
- 第4年、サイ・プレート4、北の冬、南の夏

4年間にわたって、この4つのプレートごとの4つの季節の極性は、銀河時間の色の定数の反対の関係に応じて「目に見えない存在状態の磁石を反転させる」に一致する。

青-赤、黄色-白、赤-青、白-黄色。

一連の色の中で、二つの色の1番目は、北半球の磁気の前半年をコード化し、2番目は南半球の磁気の後半年をコード化する。

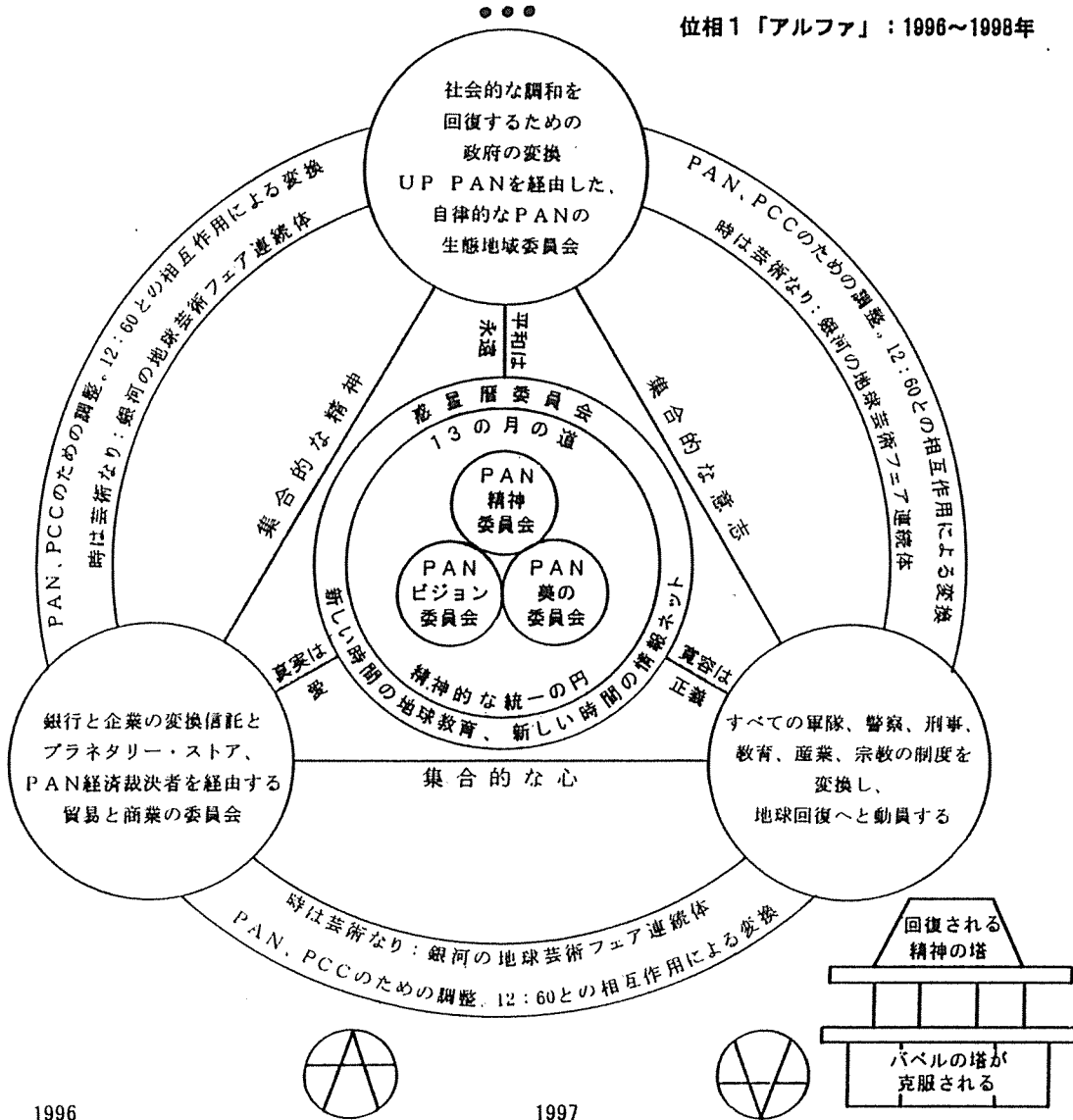
注：テレクトノンの7年のお告げで、「失われた世代のお告げ」の運命キンの色、すなわち<7.15>の時点で頭頂（クラウン）に来る運命キンの色は、常にその年に対して反対色であることに注意する。たとえば、「青い自己存在の嵐」の年の失われた世代のお告げは、「赤い月の地球」となる。

P17

【図版8】1996～1998年、アルファ位相

はじめての生物圏の権利の感呈集會
産業的・生物圈的 変換プログラム

普遍的・自律的・生物圈的な
変換テンプレート、はじめての世界平和、
位相1「アルファ」：1996～1998年



1996

1997

勝利は確立する	地上の天国、正義の道	勝利は解き放つ	宇宙種が、再び
PAN社会変換グループの組織化。 地球変換信託とプラネタリー・ストアの確立、 制度の完全な規制解除、 PAN、PCCが完全に機能する。	石油重工業の変換と生産の一時停止。進行中の生物圏回復のために、地球団の軍隊変換を行う。 銀河の地球芸術フェア連続体が確立される。	自律的・生態地帯的な委員会派生プログラムが協同プラネタリー・ストア・ポトラッチを始め、脱産業化、生物圏の回復が最高潮に達する。	精神的な統一が、普遍的なテレバシーを人類の中に確立する。 あらゆる12:60の形態の最終的な溶解。 地球庭園プログラムが進行する一都市の変換がはじまる。

1. 1 1996

7. 15 1997

1. 1 1997

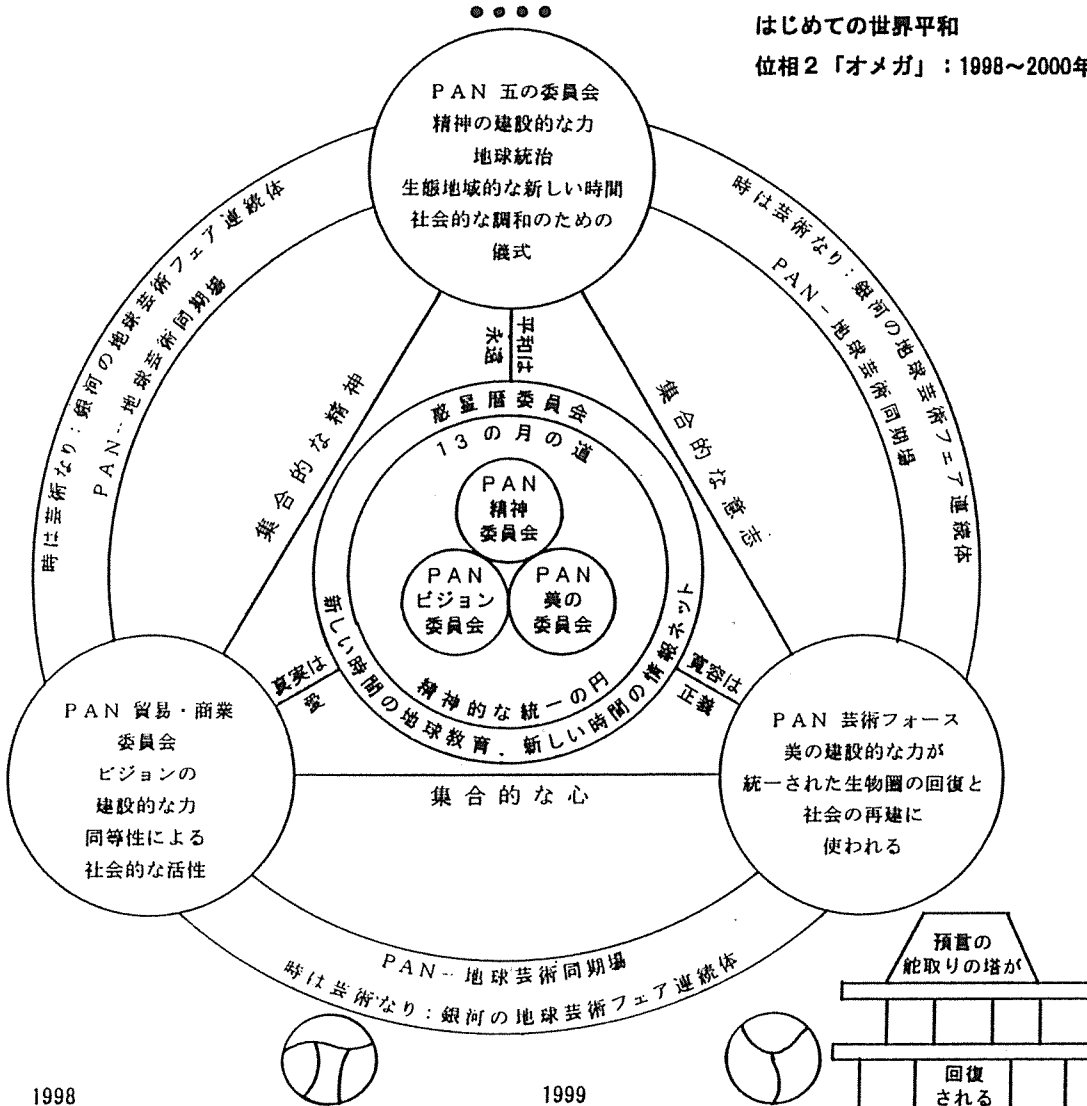
7. 15 1998

P19

【図版9】1998～2000年、オメガ位相

はじめての生物圏の権利の感量集会
平和の文化・感量モデル・プログラム

普遍的・自体的な
生物圏のあがないのテンプレート
はじめての世界平和
位相2「オメガ」：1998～2000年



1998	1999	1999	2000
勝利は清める	真実の信仰の栄光	勝利は果たす	生物圏-精神圏への移行-心のアブリカが完成する
テレバシー的な回復。 銀河クジ 社会の再組織化。 自律的な同等性。 共通保有権、普遍的な精神性、都市の変換。 庭園の再定着。	残存有害廃棄物を除去し、 生物圏の損傷のひどい地域を回復させる。 テレバシー技術。 真実の信仰の勝利。	感量芸術胞子が PANとして実現される。 PAN-地球芸術同期場 魔法使いの連盟は、 「感量テレバシー円卓」を 確立する。 地球の浄化を継続する- すべての人類は平和の文化 の中に。	ヘブタゴノン。 テレバシー芸術のための 人類の統一。 精神圏の放出。 地球の安定化。 地上の天国。

1.1-1998

7.15-1999

1.1-2000

7.15-2000

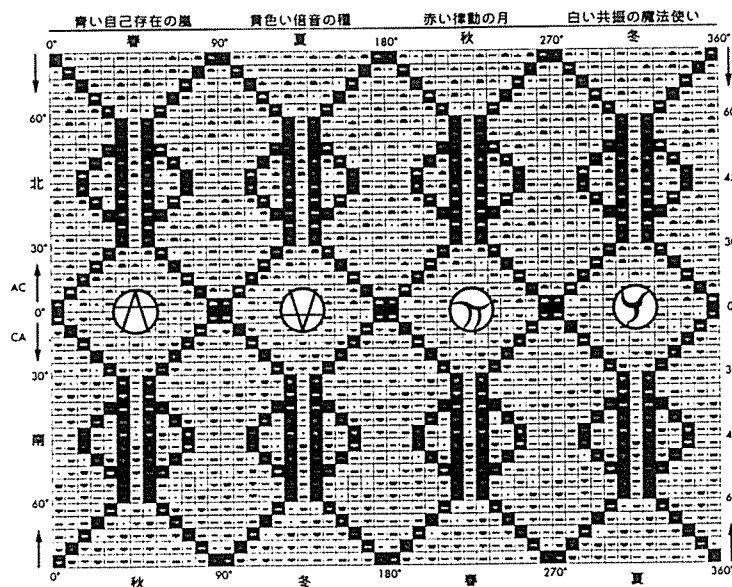
サイ時間単位は、毎日のキンとは異なる：サイバンクを辿る

倫理プロジェクトの目的に伴い、260単位のツオルキン・グリッドは、暦として読むのではなく、260サイ時間単位によって成り立つ時間情報内在テンプレートとしてとらえることが大切になる。サイ時間単位は、毎日のキンとは異なる。ひとつのサイ時間単位は1キンに等しく、キンの多次元的な応用のすべてにおけるそのキンの可能性に一致した情報を持つサイバンク単位とみなされうる。

サイバンク・プレートを活性化するテレパシー訓練の中で、テレクトノンのプレイングボードと、ツオルキン・グリッドの調波インデックスの両方が、その他の暦機能とは独立した形で、サイバンクを活性化させる手段として使われる。

【図版10】サイバンク・マトリクス：

4つの極性を持った組で示される、8つの260単位のツオルキン・テンプレート



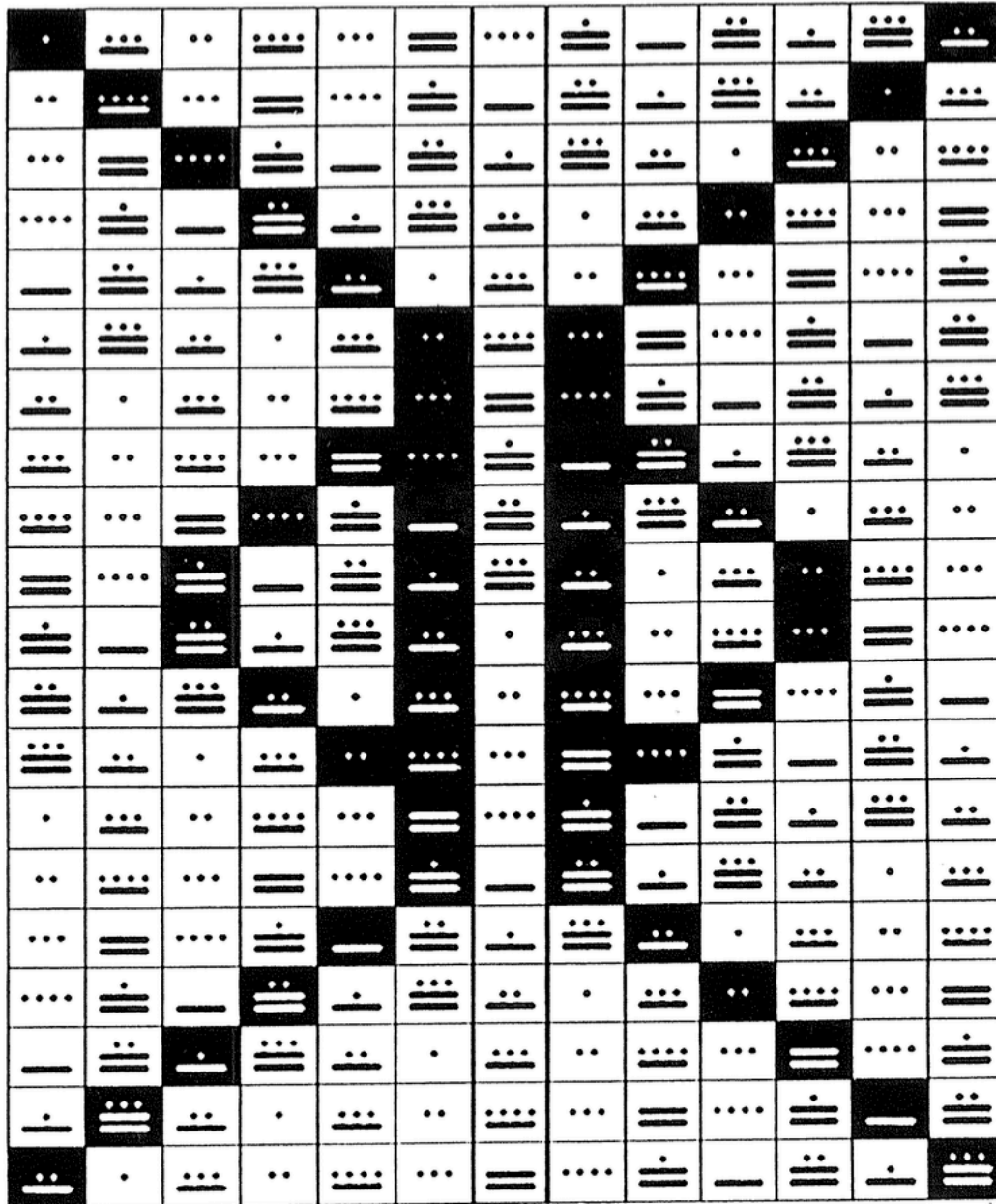
サイバンクは、2080のサイ時間単位（ 260×4 プレート $\times 2$ 半球 = 2080のサイ時間単位）で構成されている。

4つの塔と16の立方体の位置が、サイバンクを活性化するのに使われ、北半球と南半球のチームが同時に1年につき、ひとつのサイ・プレート、520（ 260×2 ）の両半球を活性化する（ひと月につき $16 + 4 = 20$ 、 20×13 の月 = 260、 260×2 半球 = 520、1年につき両半球でひとつのサイ・プレート）。

4つのサイ・プレートの中では、それぞれ520（ 260×2 ）のサイ時間単位があるので、総計2080のサイ時間単位がある。この実験では、1年につき520（ 260×2 ）の単位が活性化される。

P26

【図版11】 マヤの機織りを描写するツオルキン・グリッド



それぞれの月で、28日、4番目の塔の位置は、常にその月の神秘の4つ組の音程28を完了することに注意する。13の月、それぞれ28日、合計364日。13の神秘の4つ組、それぞれ音程28、合計音程364。年ごとにひとつの完全なマヤの機織りが52 (×2) の塔の位置と、364 (×2) の音程で織られる。

マヤの機織りを、光体、すなわち極をとりまく虹の橋の背後にある両極 (52×2) を創り出すテレパシー的な電磁気の織物、ツオルキン・グリッドおよびサイバンクの4つのプレートそれぞれのそれぞれで表示されるものとして視覚化する。4年間、4つの織物は、極をとりまく虹の橋のための破壊不可能な基礎となる。

P27

16の立方体の位置と魔法使いマーリンの塔への208段

マヤの機織りの52のGAPの日を別にして、ひとつのサイバンク・プレートには208 (×2) のサイ時間単位がある。これらの単位は、1年で13の月、また月ごとに16ある立方体の旅の日の総計である (16の立方体の位置×13の月=208段)。

これら208のサイ時間単位は、伝説的な大魔法使いマーリンの塔へと導く208段の階段に対応する。208キンはまた、ドリームスペルの旅程盤 (ジャーニーボード) での「緑の魅惑の城」の入り口に先行するキンの数であることにも注意する。毎年、マヤの機織りを織り込むことに加えて、マーリンの塔への208段を昇る。4年間で、4つの208 (×2) 段の螺旋階段をそれぞれの年に昇って、魔法使いの魅惑の塔へとたどり着く。4年間で終了すると、その塔に最終的に入ることになり、極をとりまく虹の橋が存在するようになる。

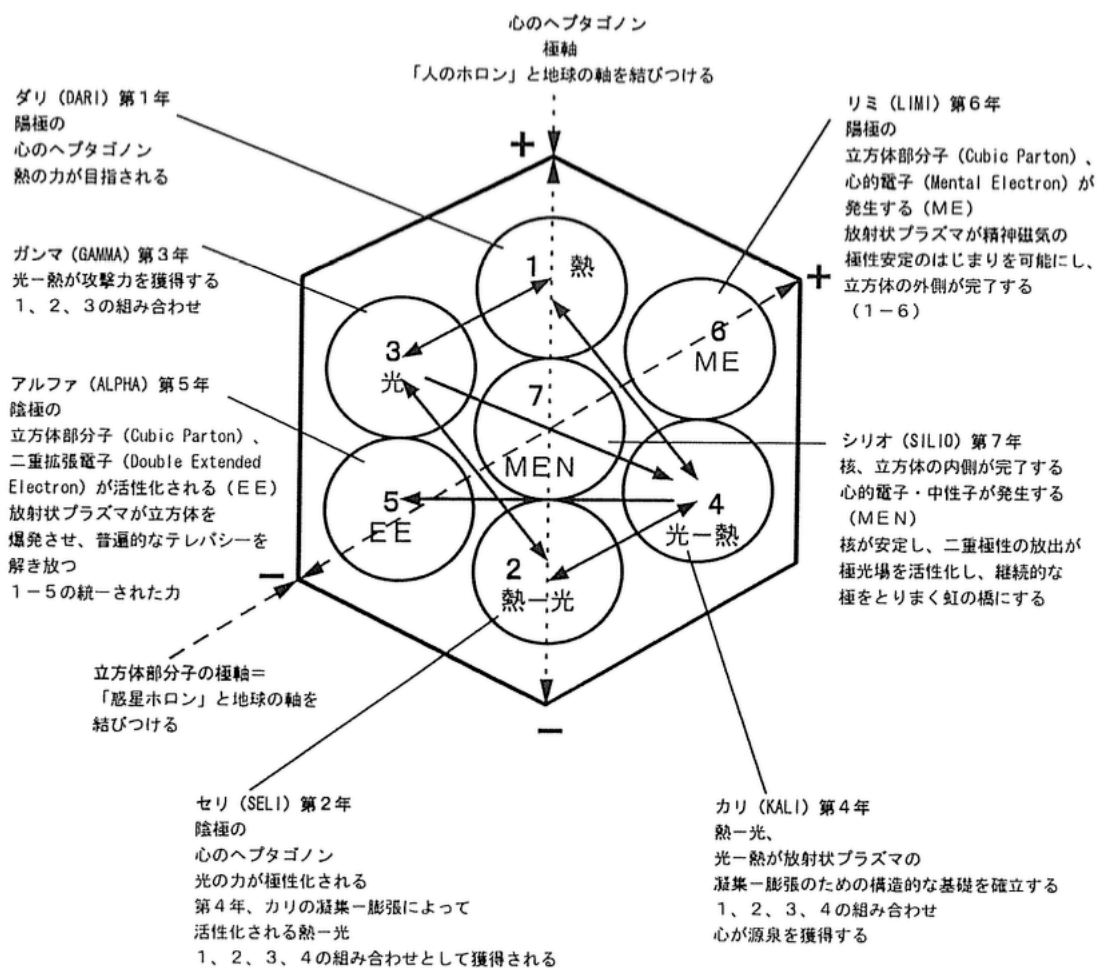
【図版12】 テレクトノン・グリッド：サイ時間単位、マヤの機織り、立方体の旅の対応関係を示す

塔の日 28日 GAP					塔の日 23日 GAP					
	13日	12日	11日	10日	月ごとに16の立方体の日×13の月 =1年で208の立方体の日、208キン 月ごとに4つの塔の日 それぞれの塔の日=1 GAPと等価 ×13の月=52 GAPキン、マヤの機織り 208+52=260キン、ツオルキン・グリッド チームの2つ組、2つの極のツオルキン・グリッド =1サイバンク・プレート=260×520キン、 1年で1つのサイバンクにつき520サイ時間単位					
	14日	21日	20日	9日						
	15日	22日	19日	8日						
	16日	17日	18日	7日						
塔の日 1日 GAP					塔の日 6日 GAP					

P32

【図版13】倫理プロジェクター宇宙光線の植え付け

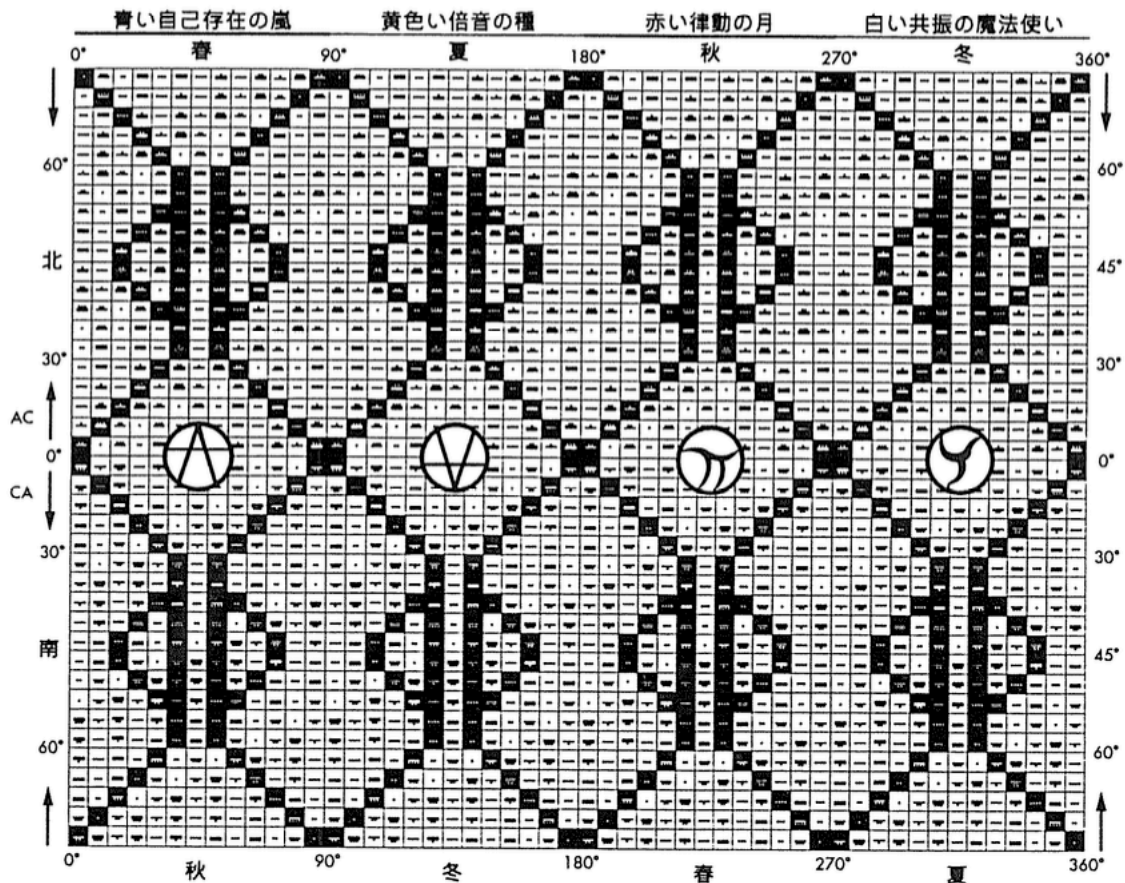
預言の7年、1993-2000年のあいだに放射状プラズマの活性化通して
 根源立方体部分子の宇宙電場の中に入れられ、その宇宙電場を解き放つ、
 心のヘプタゴンを示す



ダリ ー第1年：勝利は目指す、1993-1994 セリ ー第2年：勝利は流れる、1994-1995 ガンマ ー第3年：勝利は鎮める、1995-1996 カリ ー第4年：勝利は確立する、1996-1997 アルファ ー第5年：勝利は解き放つ、1997-1998 リミ ー第6年：勝利は清める、1998-1999 シリオ ー第7年：勝利は放出する、1999-2000 生物圏から精神圏への移行：「天の栄光」	1-3、1993-1996 13の月の暦に替える平和の運動、 生物圏の集会を確立する
	4-7、1996-2000 はじめての世界平和・目に見えない大学、 生物圏から精神圏への移行

P35

【図版14】 4つの極性の組で示された、8つの260単位のツオルキン・テンプレートー精神圏の成就への鍵



これが倫理プロジェクトの荘厳な目的を達成するための、第7番目で最終のステップを完了させ、人類は次の進化段階の突破口を開くべく解放される。

P39

【図版15】「倫理の17箇条とテレクトノン」

<p>地球倫理のカリキュラム：「倫理」</p> <p>すべての人々のあいだで誰もが、 生物圏の生物磁気的な規範を再び確立する。 そのためのテレクトノンの「法則の立方体」の中の、 聖なる戦士の旅における正しい行いのこと。</p>		<p>人生は神の演劇、 その主役は自分自身である</p> <p>「舵取り」への鍵：時間船2013 今のあなたは「地球」：母体に入る</p> <p>23日</p>	
<p>肉体は精神の象徴、 病気は生活の赤信号</p> <p>「達成」への鍵： 今のあなたは「手」</p> <p>立方体7、13日</p>	<p>子は親の心を実演する 名優である</p> <p>「死」への鍵： 今のあなたは「世界の橋渡し」</p> <p>立方体6、12日</p>	<p>夫婦は一对の反射鏡</p> <p>「性」への鍵： 今のあなたは「蛇」</p> <p>立方体5、11日</p>	<p>人生は鏡、 万象はわが師</p> <p>「開花」への鍵： 今のあなたは「種」</p> <p>立方体4、10日</p>
<p>明朗は健康の父、 愛和は幸福の母</p> <p>「芸術」への鍵： 今のあなたは「星」</p> <p>立方体8、14日</p>	<p>信ずれば成り、 憂えれば崩れる</p> <p>「ビジョン」への鍵： 今のあなたは「鷲」</p> <p>立方体15、21日</p>	<p>希望は心の太陽である</p> <p>「永遠」への鍵： 今のあなたは「魔法使い」</p> <p>立方体14、20日</p>	<p>運命は自らまねき、 境遇は自ら造る</p> <p>「豊かさ」への鍵： 今のあなたは「夜」</p> <p>立方体3、9日</p>
<p>約束を違えれば、 己の幸を捨て 他人の福を奪う</p> <p>「浄化」への鍵： 今のあなたは「月」</p> <p>立方体9、15日</p>	<p>己を尊び人に及ぼす</p> <p>「知性」への鍵： 今のあなたは「戦士」</p> <p>立方体16、21日</p>	<p>本を忘れず、 末を乱さず</p> <p>「預言」への鍵： 今のあなたは「空歩く者」</p> <p>立方体13、19日</p>	<p>苦難は幸福の門</p> <p>「精神」への鍵： 今のあなたは「風」</p> <p>立方体2、8日</p>
<p>働きは最上の喜び</p> <p>「愛」への鍵： 今のあなたは「犬」</p> <p>立方体10、16日</p>	<p>物はこれを生かす人に 集まる</p> <p>「魔術」への鍵： 今のあなたは「猿」</p> <p>立方体11、17日</p>	<p>得るは捨つるにあり</p> <p>「自由意志」への鍵： 今のあなたは「人」</p> <p>立方体12、18日</p>	<p>今日は最良の日、 今は無二の好機</p> <p>「記憶」への鍵： 今のあなたは「竜」</p> <p>立方体1、7日</p>
<p>無意識の平面 ポロラフティック 宇宙間に伝わる9の力</p>	<p>意識の平面 オシラフティック 宇宙間に伝わる13の力</p>	<p>継続意識の平面 宇宙間に伝わる5の力</p>	<p>超意識の平面 宇宙間に伝わる4の力</p>

付録

倫理プロジェクトの一般的な性質について、初めて公式的に説明がなされたのは、太陽の月14日～15日、1996年3月20日～21日、ブラジリアの善意の寺院における「はじめての生物圏の権利の惑星集会」でのことだった。そしてその詳細については、惑星の月15日、「太陽の太陽」の日、1996年4月18日、倫理研究所で初めての説明がなされた。

「時間は短く、限られている。一時も一日も無駄にできない。

人の文化・伝統は、犯されてはならないものである。

レーリヒの平和条約の理想は、すべての人に益するものでなくてはならない。

そのテキストは、世界の統一と平和のために

必要欠くべからざる結合力をもたらす文化的な誓いだ。

人類は、平和の旗の下で強力かつ平和的な統一体である

『文化の世界連盟』（＝惑星芸術ネットワーク）となり、

ひとつの至高の文化へと向かって前進する。」

（『レーリヒ条約と平和の旗』1947年、ニューヨーク、「世界統一への呼びかけ」から）

ボロン・イクの塔で二重に封印される

アルクトゥルス統制の指示を完了する

預言の第3年、白い電気の魔法使い

勝利は鎮める

黄色い太陽の人、キン152

ホゼ・アグエイアス、哲学博士

付録

【付録図版2】 サイ時間単位：「13の月の暦」とツオルキン・テンプレートの対応表

	1.1	2.9	3.11	4.11	5.11	6.11	6.21	8.9	8.19	9.19	10.19	11.19	1.23
	1.7	2.1	3.12	4.12	5.12	6.12	6.22	8.10	8.20	9.20	10.20	2.23	12.21
	1.8	2.10	3.1	4.13	5.13	6.13	7.7	8.11	8.21	9.21	3.23	11.20	12.22
	1.9	2.11	3.13	5.1	5.14	6.14	7.8	8.12	8.22	5.23	10.21	11.21	13.7
*	1.10	2.12	3.14	4.14	7.1	6.15	7.9	8.13	7.23	9.22	10.22	11.22	13.8
	1.11	2.13	3.15	4.15	5.15	9.1	7.10	9.23	9.7	10.7	11.7	12.7	13.9
	1.12	2.14	3.16	4.16	5.16	10.1	7.11	10.23	9.8	10.8	11.8	12.8	13.10
	1.13	2.15	3.17	4.17	8.1	11.1	7.12	11.23	8.23	10.9	11.9	12.9	13.11
	1.14	2.16	3.18	6.1	5.17	12.1	7.13	12.23	9.9	6.23	11.10	12.10	13.12
*	1.15	2.17	4.1	4.18	5.18	13.1	7.14	13.23	9.10	10.10	4.23	12.11	13.13
	1.16	2.18	4.6	4.19	5.19	13.6	7.15	13.28	9.11	10.11	4.28	12.12	13.14
	1.17	2.19	3.19	6.6	5.20	12.6	7.16	12.28	9.12	6.28	11.11	12.13	13.15
	1.18	2.20	3.20	4.20	8.6	11.6	7.17	11.28	8.28	10.12	11.12	12.14	13.16
	1.19	2.21	3.21	4.21	5.21	10.6	7.18	10.28	9.13	10.13	11.13	12.15	13.17
*	1.20	2.22	3.22	4.22	5.22	9.6	7.19	9.28	9.14	10.14	11.14	12.16	13.18
	1.21	3.7	4.7	5.7	7.6	6.16	7.20	8.14	7.28	10.15	11.15	12.17	13.19
	1.22	3.8	4.8	5.6	6.7	6.17	7.21	8.15	9.15	5.28	11.16	12.18	13.20
	2.7	3.9	3.6	5.8	6.8	6.18	7.22	8.16	9.16	10.16	3.28	12.19	13.21
	2.8	2.6	4.9	5.9	6.9	6.19	8.7	8.17	9.17	10.17	11.17	2.28	13.22
*	1.6	3.10	4.10	5.10	6.10	6.20	8.8	8.18	9.18	10.18	11.18	12.20	1.28

■ 銀河の活性化の正門（GAPキン） * 極性キン

付録

【付録図版1】サイ時間単位の4年間のカレンダー：8つのツオルキン・テンプレート

THE PSI-CHRONO UNIT サイ時間単位 4年間のカレンダー

サイバンクを辿る

260単位のツオルキン・グリッドは「倫理プロジェクト」用に、カレンダーとしてではなく、260のサイ時間単位で成り立っている時間情報を持ったテンプレートとして読むものとなります。このことを理解することが、大切です。サイ時間単位とは、日々のキンとは異なります。ひとつのサイ時間単位は、1キンと同等ですが、その多次的な応用すべてにおけるキンの可能性と一致した情報を持つサイバンク単位とみなされます。

サイバンク・プレートを活性化するテレバシー訓練では、テレクトノンのプレイングボードと、ツオルキン・グリッドないしはハーモニック・インデックスの双方が、サイバンク活性化の手段として使われますが、それらは通常のカレンダー機能とは別なものです。

サイバンクは、2080のサイ時間単位(260×4プレート×2半球=2080サイ時間単位)で成り立っています。4つのサイバンク・プレートそれぞれの中には、520(260×2)のサイ時間単位があり、全部で2080(520×4)のサイ時間単位があります。この実験では、1年につき520(260×2)の単位が活性化されます。

それぞれのサイバンク・プレートには、52(×2)のマヤの機械りのGAP(銀河の活性化の正門)の日とは別に、208(×2)のサイ時間位置があります。これらの単位は、ひと月に16ある「戦士の立方体の旅」の日、それが1年に13回あるその成り立ちの理由となります(16の立方体の位置×13の月=208ステップ)。ツオルキン・グリッド上の208の位置は、それぞれ16単位ごとに13回、順番に動き、毎年、13回ある16日間の「立方体の旅」の順番にそれぞれ正確に関係づけられます。

これら208のサイ時間単位は、伝説の大魔法使いであるマーリンの塔へと導く208段に対応します。「ドリームスベル」の「旅程盤」(ジャーネーボード)で、「魅惑の緑の城」に入り込むまでも208キンがあることに注意してください。毎年、マヤの機械りが繰り返されることに加えて、このマーリンの塔へと向かう208段の階段が昇られます。4年間のそれぞれの年に、208(×2)段ある4つの螺旋階段に昇り、魅惑の魔法使いの塔に向かいます。4年目の年が完了すると、最終的にその塔に入り、「極をとりまく虹の橋」が突然、現われます。

